



※ 休館日・運休

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ※ さんちゃんバス 後藤整形外科 (津島市) ☎25-5511	2 ※ 図書館・歴史民俗資料館	3 障がいのある方の就業相談 13:00~16:00 市役所	4	5 中村年金事務所による年金相談(予約制) 10:00~15:00 市役所 (1月9日分予約開始日※)	6	7
8 ※ さんちゃんバス はせ川外科 (津島市) ☎24-3370	9 ※ 図書館・歴史民俗資料館	10 生活自立支援相談 9:00~正午 市役所 障がいのある方の就業相談 13:00~16:00 市役所	11 心配ごと相談所 弁護士による法律相談(予約制) 結婚相談(予約制) 行政相談所 13:00~16:00 総合福祉センター	12	13	14
15 ※ さんちゃんバス 彦坂外科 (津島市) ☎25-8355	16 ※ 図書館・歴史民俗資料館 社会保険労務士によるねんきん相談(予約制) 10:00~16:00 市役所 (1月20日分予約開始日※)	17 生活自立支援相談 9:00~正午 市役所 障がいのある方の就業相談 13:00~16:00 市役所	18 成年後見制度についての無料相談(予約制) 13:30~16:20 市役所	19 弁護士による権利擁護や成年後見についての無料相談(予約制) 13:00~15:50 十四山支所	20	21
22 ※ さんちゃんバス いくた整形外科クリニック (愛西市) ☎25-9911	23 ※ 図書館・歴史民俗資料館 いづくカフェ 10:00~11:30 十四山総合福祉センター	24 障がいのある方の就業相談 13:00~16:00 市役所	25 (納期限) 固定資産税 3期 国民健康保険税 6期 後期高齢者医療保険料 6期	26 弁護士による法律相談(予約制) 13:00~16:00 総合福祉センター	27	28
29 ※ さんちゃんバス ※ 図書館・歴史民俗資料館 しらはま整形外科皮膚科クリニック (津島市) ☎32-3001	30 ※ さんちゃんバス ※ 図書館・歴史民俗資料館 浅井外科クリニック (あま市) ☎(052)441-8002	31 ※ さんちゃんバス ※ 図書館・歴史民俗資料館 (納期限) 下水道等使用料 10-11月分 わたり整形外科 (あま市) ☎(052)449-6699	問「心配ごと相談所」、「弁護士による法律相談」および「結婚相談」 市社会福祉協議会 ☎65-8105 問「成年後見制度についての無料相談」および「弁護士による権利擁護や成年後見についての無料相談」 海部南部権利擁護センター ☎69-8181 問「障がいのある方の就業相談」 市役所福祉課(内線162・163)			

※年金(ねんきん)相談の予約開始日は、午前8時30分から電話予約のみ受け付けます。
手話通訳者の設置 毎週水曜日(市役所)午前9時~正午(開庁日)
問 市役所福祉課(内線162)

相談

	とき	内容など	対象者	ところ
健康相談	随時(土・日曜日、祝日を除く) 9:00~15:00(要予約)	生活習慣病など体や心の健康について心配がある方に、保健師が個別に対応します。	市民	保健センター (市役所3階)
栄養相談	不定期(土・日曜日、祝日を除く) 9:30~13:30(要予約)	食事や栄養に関することについて、管理栄養士と一緒に考えてみませんか。※開催日は保健センターにお問い合わせください。		
歯科相談	随時(土・日曜日、祝日を除く) 9:00~15:00(要予約)	お口のケアや、誤えん性肺炎予防、お口の体操について歯科衛生士が個別に相談に応じます。		
禁煙相談	随時(土・日曜日、祝日を除く) 9:00~15:00(要予約)	禁煙方法を保健師と一緒に考えましょう。		

●健康手帳について: 検診結果および精密検査結果は健康手帳を利用して、ご自身で管理しましょう。健康手帳は厚生労働省ホームページからダウンロードができます。

令和6年12月

平日夜間・休日診療



平日夜間・休日診療に関するお問い合わせは、消防署または救急医療情報センターへお尋ねください。

●海部南部消防署 ☎52-0119 ●海部南部消防署北分署 ☎65-0119 ●救急医療情報センター ☎26-1133

海部地区急病診療所 津島市我原町字郷西 37 (☎25-5210)

※病状などのお問い合わせは、受付時間内に直接お電話してください。

休日診療(外科)

※上記の行事予定カレンダー参照

受付時間		診療時間	
内科・小児科	日曜日・祝日	9:00~11:30	日曜日・祝日
	年末年始	13:00~16:30	
歯科	日曜日・祝日	9:00~11:30	9:00~17:00
	年末年始	14:00~16:30	

※午後5時以降は、消防署へお尋ねください。



教育の広場

広島研修

弥富中学校 杉野 世奈



【原爆投下前】

現在、平和記念公園となっている場所は中島地区と呼ばれ、幕末から明治・大正にかけて広島市の中心的繁華街としてにぎわった歴史のある街でした。商店、映画館、旅館などが立ち並び元安川と本川に挟まれた中島地区では、舟で物資輸送したり、水浴びをしたり、多くの人々が行き来する街として栄えました。現在、原爆ドームと呼ばれる施設は美術展覧会場であり、チェコの建築家によって建てられました。

【平和記念公園】

原爆が投下されてから、中島地区の建物は全てなくなり、住んでいた人々もいなくなりました。残された人々も、奇跡的に残った原爆ドームをそのままにしておくか、取り壊すか迷ったそうです。工事をしながら、原爆ドームをなるべく当時の姿に近いものにしていきます。それは、戦争を知らない私たちのような世代の人たちにも、戦争の悲惨さを伝えたいという願いが込められているからだそうです。

【平和とは】

今、私の生活は平和だと思います。毎日ごはんが食べられるし、家族も友達もいるし、平和で安全な毎日が送れていると思います。私が当たり前を送っている生活を世界中の人ができるようにになれば、世界が平和になると考えました。核兵器を持つ国がなくなってほしいです。

【広島研修を終えて】

広島研修に行ってから、現在の私たちの暮らしがどれほどありがたいものなのか分かりました。そして戦争の悲惨さを知り、二度と同じようなことが起きないようにすることが、私たちのすべきことだと思います。世界中が平和になるように、戦争の悲惨さを伝え、平和の大切さを分かっしてほしいと思いました。

広島研修

弥富中学校 加古 唯菜



【被爆ピアノ】

広島研修一日目の夜。私たちは、被爆ピアノの演奏を聞いた。被爆ピアノは、原爆が投下された場所から少し離れた場所で被爆したものの、まだ弾けるピアノのことだ、とこれまでたくさんの被爆ピアノを救ってきた調律師の方がおっしゃっていた。今回、私たちが拝見したピアノは元々、カズ子さんという方のピアノだったそう。カズ子さんもそのピアノと一緒に被爆してピアノはもうボロボロの状態だったが、その方によってまた素敵な音色を奏でられるようになったという。持ち主のカズ子さんは今年の夏に天国に行ってしまったが、被爆ピアノの音色は、天国にも世界にも響いていると私は信じている。

【原爆と偉人たち】

広島研修二日目。私たちは平和記念資料館で原爆の悲惨さを多く学んだ。中でも、私が興味を持ったのは、原爆に対する偉人の言葉である。「私は人生で一つ間違いを犯した。ルーズベルト大統領に対し、原子爆弾を作るように勧める手紙に署名したことである。」という言葉である。この言葉は科学者のアインシュタインが言ったものだ。その後、リトル・ボーイという原子爆弾が開発された。まさか、自分たちが開発した原子爆弾がこんなことに使われるとは、思ってもいなかっただろう。

【まとめ】

今回の研修で戦争との向き合い方が変わったように感じる。「平和とは」という疑問は、今、戦争で苦しんでいる人たちだけのものではない。人々が核兵器におびえず、皆平等に暮らしていける。それが平和だと私は考える。